

# 令和2年度教育研究業績書

氏名

井岡 康時

最終学歴	京都大学文学部史学科国史専攻	
取得学位	学士	
所属学会	日本史研究会、全国部落史研究会	
専門分野	日本近代の地域史、部落問題史	
研究課題	奈良・京都・滋賀の近現代の地域史、差別史	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本史演習Ⅰ(十三)</li> <li>・史料講読Ⅰ(十二)</li> <li>・史料講読Ⅱ(十二)</li> <li>・日本史講読Ⅱ(七)</li> <li>・日本史基礎講義Ⅱ「近現代史における国民と他者」</li> <li>・日本史特殊講義七「差別と排除の地域史」</li> <li>・日本史特殊講義十一「自治と自律の地域史」</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	
【研究上の特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学研究費研究「近代都市における地域共同体の変容に関する歴史的研究—京都市を事例として—」(科研No.60810926)代表</li> <li>・同志社大学人文科学研究所「第9研究 歴史学の成り立ちをめぐる基礎的研究—現場と公共性—」に参加</li> <li>・『五條市史』編集委員として奈良県五條市の歴史史料調査を実施、『京田辺市史』執筆メンバーとして京都府京田辺市の歴史史料調査を実施</li> </ul>	
【教育上の特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史の現場を体験するため、史料を読みながら奈良町を歩いた。コロナ禍に注意しつつ今後も継続の予定</li> </ul>	
【社会的活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『五條市史』(奈良県)編集委員</li> <li>・『京田辺市史』(京都府)近現代史部会員</li> <li>・世界人権問題研究センター研究員、プロジェクトチーム2リーダー</li> <li>・水平社博物館展示委員</li> <li>・奈良県立同和問題関係史料センター調査研究員</li> <li>・奈良人権部落解放研究所図書刊行編集委員</li> <li>・講座、研修会等 <ul style="list-style-type: none"> <li>○天理市人権教育研究会人権・部落問題学習部会講師(2020年8月7日、同年11月5日)</li> <li>○京都府立西城陽高等学校教職員人権研修会講師(2020年8月19日)</li> <li>○まちづくり市民ネット京田辺研修会講師(2020年9月28日)</li> <li>○奈良県立西の京高等学校出前授業(2020年10月5日)</li> <li>○奈良市新規職員研修会講師(2020年10月22日)</li> <li>○京都府職員人権問題研修会講師(2020年11月19日)</li> <li>○奈良県都市人権教育担当指導主事連絡協議会研修会講師(2020年11月20日)</li> <li>○京都雇用情報連絡会人権啓発研修会講師(2021年3月5日)</li> </ul> </li> </ul>	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	人権委員	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) ①滋賀県人権センター編『滋賀の同和事業史』 ② ③	共著	2021年1月	滋賀県人権センター	第二次大戦後の滋賀県の部落問題史を叙述
(学術論文) ①「そして村になる—大和国添下郡六条新村の形成と展開—」 ② ③	単著	2021年2月	奈良大学文学部史学科『奈良史学』38号	17世紀初頭の新田開発によって成立した集落と周辺村落の関係史
(学会発表) ①「近世奈良町木辻遊廓の歩み」 ② ③		2020年10月	なら学研究会(奈良女子大学)	近世の奈良町に所在した木辻遊廓の歩みについて報告した。
(その他) ① ② ③				